

図書館評価の実施にあたって

近年、生涯学習社会の進展により、公共図書館は地域の学習及び情報の拠点として果たす役割が大きくなり、利用者のニーズに応じた幅広いサービスが求められる一方、効率的な運営なども必要になってきています。

このような情勢のなか、図書館評価の重要性が高まり、平成20年6月に改正された図書館法においては、図書館の運営の状況に関する評価についての項目が新たに設けられました。

和歌山県立図書館では、こうした状況を背景に「県立図書館がめざす図書館像」を策定するとともに、図書館評価についての実施委員会を設置し検討を行ってきた結果、平成23年度から運営の改善と図書館サービスの向上を図るため、指標項目とそれに対する目標値を設定し、年度ごとの目標や改善点等を公表するとともに、終了した年度については、設定した目標に対する達成度等を公表することにしました。

平成26年8月28日

和歌山県立図書館

平成25年度

図書館評価

和歌山県立図書館

平成25年度図書館評価 実施要項

1 図書館評価の趣旨

和歌山県立図書館は、運営の改善と図書館サービスの向上等を図るために、図書館法第7条の3に基づき、図書館評価を行う。

【参考 図書館法抜粋】

(運営の状況に関する評価等)

第7条の3 図書館は、当該図書館の運営の状況について評価を行うとともに、その結果に基づき図書館の運営の改善を図るための必要な措置を講ずるよう努めなければならない。

2 図書館評価の構成と方法

(1) 評価の項目及び指標等

評価項目		指標項目数
1	サービスの充実に関して（情報の提供等含む）	9
2	資料の収集及び保存に関して	3
3	読書活動の推進に関して	4
4	市町村立図書館等への支援に関して	2
5	文化情報センターに関して	7
計		25

<参考>

地域等への貢献状況の紹介	7
--------------	---

(2) 指標項目の評価等

① 数値目標の設定等

前年度まで（過去3年間程度）の実績、本年度の施策及び取組等を勘案して、各指標毎に、平成25年度の数値目標の設定を行うとともに、改善方策を含めた取組を定める。

② 評価方法

評価は、平成25年度の実績と目標値をもとに、下記に示す「指標項目の評価基準」で客観的に行う。

③ 指標項目の評価基準

評価	達成状況
A（達成）	25年度実績が24年度実績と25年度目標の両方を超えている。
B（ほぼ達成）	25年度実績が25年度目標、又は、24年度実績のどちらかを超えている。
C（達成できていない）	25年度実績が24年度実績と25年度目標の両方に達していない。

(3) 評価項目の評価等

① 評価方法

評価項目内の指標項目の評価をもとに、下記に示す「評価項目の評価基準」で客観的に行う。

② 評価項目の評価基準

評価	達成状況
達成	A及びBの割合が100%（Aの割合が2/3以上）
ほぼ達成	A及びBの割合が80%～100%未満（Aの割合が1/3以上）
概ね達成	A及びBの割合が60%～80%未満
達成できていない	A及びBの割合が60%未満

3 図書館評価の公表等

公表については、下記の手順で、ホームページ等で行う。

（1）25年度の目標値等を設定した時点で第1回目（目標）の公表を行う。

（2）26年度当初に、25年度実績値をもとに評価・検証等を行い、改善策及び次年度の取組等を検討し、第2回目（結果）の公表を行う。

平成25年度 図書館評価シート

和歌山県立図書館(平成26年3月末現在)

評価項目	指標項目	<参考> 過去3年間の状況			H25年度の目標		H25年度の状況		H25年度目標達成率 % (C/B)	評価	備考	
		H22年度実績値	H23年度実績値	H24年度実績値 (A)	H25年度目標値 (B)	H24年度実績値に対する比率(%) (B/A)	H25年度実績値 (C)	H24年度実績値に対する比率(%) (C/A)				
1 サービスの充実に関して(情報の提供等含む)												
① 入館者数	493,478	478,435	459,601	460,000	100.1%	437,837	95.3%	95.2%	C	全国18位(24年度実績)		
② 新規登録者数	5,461	5,217	4,242	4,500	106.1%	3,831	90.3%	85.1%	C			
③ 貸出冊数	505,213	499,809	512,801	529,000	103.2%	561,331	109.5%	106.1%	A	全国12位(24年度実績)		
④ 貸出人数	155,432	152,812	139,204	141,000	101.3%	128,549	92.3%	91.2%	C			
⑤ レファレンス件数	37,983 (21,520)	38,318 (20,969)	40,338 (22,601)	40,400 (22,600)	100.2%	41,970 (11,792)	104.0%	103.9%	A	注)()は書庫出納件数(内数)		
⑥ コピー枚数(マイクロフィルム含む)	44,463	35,464	47,346	44,500	94.0%	47,565	100.5%	106.9%	A			
⑦ ホームページアクセス数	107,913	108,004	113,335	113,500	100.1%	124,918	110.2%	110.1%	A			
⑧ 展示(情報発信に関するもの)	48	47	58	58	100.0%	59	101.7%	101.7%	A			
⑨ 報道機関等への資料提供数	37	50	59	59	100.0%	49	83.1%	83.1%	C	注)広報への資料提供件数 (県民の友、きこら等含む)		
		○現状(課題等を含め) ・入館者数、貸出人数の減少は、平成24年2月に田辺市立図書館がリニューアルオープンした影響から、紀南図書館において入館者数や貸出人数が減少したことが要因と考えられる。 ・貸出冊数の増加については、25年1月から実施した貸出上限冊数の変更(従来の5冊から10冊に引き上げ)の影響が大きい。 ・新規登録者の減少は、当館に登録せず、近隣の市町村立図書館・図書室を通じて、当館を利用する方の増加が影響していると考えられる。					「1 サービスの充実に関して」の全体評価 【概ね達成】 ○達成状況等 【A(55 %) B(0%) C(45 %)] ・貸出冊数、レファレンス、コピー枚数、ホームページアクセス数、展示は目標を達成した。 ・貸出人数については、25年1月から開始した10冊貸出に伴い1人の利用券で家族分を貸出をすることが多くなったことなどが減少の要因の一つとなつたと考えられる。					
		○25年度目標達成のための改善点及び取組等 ・24年度実績を上回ることができるよう、今後とも企画展示等を工夫するなど、図書館の利用促進に向けた事業を積極的に行っていきたい。 ・紀南図書館では、24年度の入館者数及び貸出冊数等が前年度と比較し減少したが、展示内容等を充実させることにより利用者の増加を図っていきたい。					○課題及び改善点 ・入館者数、貸出人数の減少傾向に歯止めをかけるよう、読書推進活動における取組や各種展示コーナー等の充実、広報活動に努めるとともに、更新なるサービスの向上に取り組み、目標を達成できるようにしたい。 ・紀南図書館においては、入館者数、新規登録者数、貸出人数等の増加を図る。そのため、展示等の工夫により図書館利用の促進を図りたい。					

平成25年度 図書館評価シート

和歌山県立図書館(平成26年3月末現在)

評価項目	指標項目	<参考> 過去3年間の状況			H25年度の目標		H25年度の状況		H25年度目標達成率 % (C/B)	評価	備考	
		H22年度実績値	H23年度実績値	H24年度実績値 (A)	H25年度目標値 (B)	H24年度実績値に対する比率(%) (B/A)	H25年度実績値 (C)	H24年度実績値に対する比率(%) (C/A)				
2 資料の収集及び保存に関して												
①	蔵書冊数	839,104	879,296	904,382	929,892	102.8%	928,579	102.7%	99.9%	B	全国21位(24年度実績)	
②	特色ある資料の状況	188,391	198,391	205,341	211,400	103.0%	211,700	103.1%	100.1%	A		
	・郷土資料冊数	77,131	79,577	81,920	83,700	102.2%	83,882	102.4%	100.2%	A		
	・児童書	111,260	118,814	123,421	127,700	103.5%	127,818	103.6%	100.1%	A		
③	受入資料冊数	26,236	44,699	25,287	25,510	100.9%	24,476	96.8%	95.9%	C	全国13位(24年度実績)	
	・購入資料冊数	23,099	41,011	20,858	21,000	100.7%	20,613	98.8%	98.2%	C		
	・寄贈資料冊数	3,137	3,688	4,429	4,510	101.8%	3,863	87.2%	85.7%	C		
		○現状(課題等を含め) ・24年度は、前年度と比較すると国の交付金やふるさと和歌山応援寄付金等がなく予算的に大変厳しい状況でしたが、そのような状況の中、目標より3,000冊以上も上回る資料を受け入れることができた。					「2 資料の収集及び保存に関して」の全体評価 【概ね達成】 ○達成状況等 【A(47 %) B(16 %) C(37 %)】 ・①蔵書冊数と③受入資料冊数は、平成25年度目標値を上回る資料の収集はできなかったが、②特色ある資料の状況は、目標値を300冊上回る資料を受け入れることができた。					
		○25年度目標達成のための改善点及び取組等 ・資料の収集にあたっては、昨年度に引き続き「防災」「仕事」「がん」など、本県独自課題の解決に活用できる資料や和歌山県に関する資料等の収集に努める。 また、25年1月から貸出冊数を10冊に増冊したことに伴い、特に利用が見込まれる文芸書や児童書等の収集にも力を入れ、「県民のための図書館」として幅広い資料収集を計画的に推進する。 ・市町村立図書館、図書室や学校等への支援に対応する資料の収集を行い、今後一層の活用が図れるようとする。					○課題及び改善点 ・25年度は、県民の課題解決に役立つ基本資料の収集や和歌山県に関する資料を網羅的に収集した。また、「震災」「仕事」「がん」関連資料の収集にも努めた。文芸書や児童書などの利用の多い資料の収集も行った。 ・支援学校で参考とされる資料の収集を行った。					

平成25年度 図書館評価シート

和歌山県立図書館(平成26年3月末現在)

評価項目	指標項目	<参考> 過去3年間の状況			H25年度の目標		H25年度の状況		H25年度目標達成率 % (C/B)	評価	備考		
		H22年度実績値	H23年度実績値	H24年度実績値 (A)	H25年度目標値 (B)	H24年度実績値に対する比率(%) (B/A)	H25年度実績値 (C)	H24年度実績値に対する比率(%) (C/A)					
3 読書活動の推進に関して													
① お話し会参加人数	3,199	2,962	3,148	3,200	101.7%	2,823	89.7%	88.2%	C	注)「あかちゃんと絵本のへや(H20年度7月より)実施」も含む			
② 図書館ウォッキング参加人数	591	611	1,577	1,000	63.4%	828	52.5%	82.8%	C	注)H20年度より実施			
③ 手づくり紙芝居コンクール応募点数	66	52	40	50	125.0%	33	82.5%	66.0%	C				
④ 出張講座回数	45 (7)	51 (5)	46 (11)	48 (11)	104.3%	46 (11)	100.0%	95.8%	B	注)学校・市町村図書館等への出張講座 注)()は市町村図書館への支援件数(内数)			
		○現状(課題等を含め)					「3 読書活動の推進に関して」の全体評価 【達成できていない】						
		・図書館ウォッキングは、積極的な広報や対象者層の拡大を行ったことから、参加人数が大幅に増加した。 ・手づくり紙芝居コンクールは、学校単位の参加が少なかつたことから、参加点数が減少した。					○達成状況等 【A(0 %) B(25%) C(75%)】 ・出張講座は、紀南地域からの要請が多かったことから、紀南図書館の出張数が大幅に増加した。 ・紙芝居コンクールは、目標値、昨年実績値よりも減少となった。 ・おはなし会の内、「あかちゃんと絵本のへや」への参加者は安定している。						
		○25年度目標達成のための改善点及び取組等					○課題及び改善点 ・図書館ウォッキングについては、昨年度、小学生以外の参加者が多かつたが、今年度は小学生を中心に実施し、23年度までの参加人数を上回るペースで実施している。高い目標設定が影響して、現状では達成率が減少となっていることから、今後、参加者の動向を分析し目標値設定を慎重に行っていきたい ・紙芝居コンクールについては、紙芝居の作り方講習の出張講座など学校や図書館に対して協力を実施したが、応募作品の増加につながらなかった。今後、コンクール参加点数の増加に向け、効果的な働きかけを工夫したい。 ・出張講座は以前の講座内容を独自で実施している市町村が少しづつ増えている。25年度から新たに登録した県政おはなし講座の周知を行い、未実施の市町村の利用数を増やしていきたい。 ・紀南図書館のおはなし会については、広報の充実により利用を促進したい。						
		・手づくり紙芝居コンクールは、25年度が20回目の節目であることから、紙芝居に関心をもってもらえる企画や出張講座で紙芝居作りの講義を行うことにより、コンクール参加点数の増加につなげていきたい。 ・出張講座は、年度の後半(10月以降)に依頼が集中する傾向にあることから、年度当初から周知に努め、依頼が集中することのないようにしていきたい。 ・24年度の図書館ウォッキングは、小学生以外の参加が多かったこともあり、大幅に参加者が増加した。 25年度は、小学生中心になることが予想されるため、従来からの小学生等の利用実績を基に目標を定めた。 また、できる限り参加者の要望に添えるよう、日程や内容の調整に努めていきたい。 ・おはなし会については、ボランティア団体と連携を行いながら、広報の強化や内容充実を図っていきたい。											

平成25年度 図書館評価シート

和歌山県立図書館(平成26年3月末現在)

評価項目	指標項目	<参考> 過去3年間の状況			H25年度の目標		H25年度の状況		H25年度目標達成率 % (C/B)	評価	備考
		H22年度実績値	H23年度実績値	H24年度実績値 (A)	H25年度目標値 (B)	H24年度実績値に対する比率(%) (B/A)	H25年度実績値 (C)	H24年度実績値に対する比率(%) (C/A)			
4 市町村立図書館等への支援に関して											
①貸出冊数		25,810	26,993	36,119	36,550	101.2%	40,099	111.0%	109.7%	A	
・図書館・図書室		7,883	8,123	9,085	9,200	101.3%	9,918	109.2%	107.8%	A	
・団体<学校・ボランティア等>		17,927	18,870	27,034	27,350	101.2%	30,181	111.6%	110.4%	A	
②市町村に対する支援件数		10	7	11	11	100.0%	12	109.1%	109.1%	A	(注)出張講座及び研修等(市町村職員への) (③読書活動の推進 ④出張講座と重複有り)
		○現状(課題等を含め) 【図書館・図書室】 ・市町村立図書館等への貸出は、発送・回収費用とも県立図書館の負担とする制度が定着したことにより、貸出冊数が増加した。 【団体】 ・セット貸出は、広報の成果もあり、新規登録を行った学校の増加に伴い、貸出冊数も順調に増加している。					「4 市町村立図書館等への支援に関して」の全体評価 【 達成 】 ○達成状況等 【A(100 %) B(%) C(%)】 【図書館・図書室】 ・平成23年度からの県立図書館による資料送料負担の体制が定着し、これまで利用がなかった自治体からの利用が増加した。 【団体】 ・セット貸出を含め団体の継続的利用があり貸出が増加した。				
		○25年度目標達成のための改善点及び取組等 【図書館・図書室】 ・協力貸出の制度については、利用していない公民館図書室に対し広報を行うとともに、引き続き、様々な機会を通じて利用の拡充を図る。 【団体】 ・セット貸出で学校への貸出冊数は増加しているが、利用していない学校もあることから、今後とも広報等に努め、更なる利用の拡大を行うとともに、広域利用につなげられるよう検討を行う必要がある。					○課題及び改善点 【図書館・図書室】 ・継続して広報を行い、利用拡充に努める。 【団体】 ・セット貸出の広報及び貸出処理等のシステム検討により利用を促進したい。 【市町村支援】 ・主に出張講座の件数となるが、市町村が自動的に実践することを目標としているため、件数増加は見込めない。評価項目自体の見直しを考えいく必要がある。				

平成25年度 図書館評価シート

和歌山県立図書館(平成26年3月末現在)

評価項目	指標項目	<参考> 過去3年間の状況			H25年度の目標		H25年度の状況		H25年度目標達成率 % (C/B)	評価	備考
		H22年度実績値	H23年度実績値	H24年度実績値 (A)	H25年度目標値 (B)	H24年度実績値に対する比率(%) (B/A)	H25年度実績値 (C)	H24年度実績値に対する比率(%) (C/A)			
5 文化情報センターに関して											
①	入館者数	46,143	50,773	56,066	59,000	105.2%	53,220	94.9%	90.2%	C	注)メディア・アート・ホール及び講義研修室の利用者数は含まない。
②	視聴覚資料の利用件数	10,950	10,179	9,891	10,700	108.2%	8,340	84.3%	77.9%	C	
・DVD及びビデオ	6,878	6,291	6,636	6,700	101.0%	4,464	67.3%	66.6%	C	注)AVラウンジでの視聴数、ビデオ講座等	
	(6,878)	(6,291)	(6,636)	(6,700)		(4,464)				()は、利用人数	
・CD	4,072	3,888	3,255	4,000	122.9%	3,876	119.1%	96.9%	B	注)貸出及び視聴(H21年度より実施)	
	(4,072)	(3,888)	(2,904)	(3,000)		(2,348)				()は、利用人数	
③	体験教室等への参加人数	6,705	11,743	12,907	14,500	112.3%	13,965	108.2%	96.3%	B	注)ふれあいルーム及び視聴覚学習室での各種教室等
④	県民カレッジの登録講座数	624	679	804	880	109.5%	963	119.8%	109.4%	A	※通年分
⑤	県民カレッジの登録者数	5,040	5,154	5,476	6,000	109.6%	5,717	104.4%	95.3%	B	
⑥	施設の利用件数	213	186	220	235	106.8%	232	105.5%	98.7%	B	
・メディア アート ホール	98	93	103	108	104.9%	128	124.3%	118.5%	A		
	115	93	117	127	108.5%	104	88.9%	81.9%	C		
⑦	報道機関等への資料提供数	8	7	14	15	107.1%	14	100.0%	93.3%	B	注)広報への資料提供件数 (県民の友、きこら等含む)
		○現状(課題等を含め) ・24年度は、入館者数、体験教室等への利用人数、県民カレッジの登録講座数及び登録者数、施設の利用件数、報道機関等への資料提供数については、最近の4年間では最高の数値となった。 ・視聴覚資料の利用人数については、配架場所や表示等の改善を行ったが、新規利用者の増加につながらなかった。					「5 文化情報センターに関して」の全体評価 【 概ね達成 】				
		○達成状況等 【A(14%) B(57%) C(29%)】 ・入館者数が減少したが、体験教室等への利用人数、県民カレッジの登録講座数及び登録者数、施設の利用件数、については増加となった。 ・視聴覚資料の利用については、1月より図書館システムによる貸出方法に変更するなど、利用促進に向け取り組み、視聴覚資料の利用人数については、CDの利用は増加したが、DVD・ビデオの利用が減少した。					○課題及び改善点 ・視聴覚資料の利用件数では、CDは伸びているものの、DVD・ビデオについては、所蔵状況の改善に努めるとともに、継続的に広報を行い利用拡充につなげる必要がある。 ・施設の利用件数については、メディア・アート・ホールは伸びているものの、講義・研修室では、更なる広報に努め、新規開拓を図っていきたい。				
		○25年度目標達成のための改善点及び取組等 ・視聴覚資料の利用については、CD貸出枚数の変更(1枚から2枚に変更)を行ったことから、大幅な減少とはなっていないが、今後とも広報に努めるなど、利用促進に向け取り組みたい。 また、新たな資料の収集等については、予算面もあるが収集に向け検討を行う必要がある。 ・きのくに県民カレッジの登録者数については、本年度は開学10周年にあたるので、各市町村にも改めて制度の説明を行うとともに、更に事業への参加協力を求める。									

参考

和歌山県立図書館 (平成26年3月末現在)

項目	<参考> 過去3年間の状況			H25年度の目標		H25年度の状況		H25年度 目標 達成率 % (C/B)	評価	備考
	H22年度 実績値	H23年度 実績値	H24年度 実績値 (A)	H25年度 目標値 (B)	H24年度実 績に対する 比率(%) (B/A)	H25年度 実績値 (C)	H24年度実 績に対する比 率(%) (C/A)			
地域等への貢献状況の紹介 <u>※注)目標値は設定しない</u>										
① 施設見学等の人数	565	732	715	—	—	630	88.1%	—	—	注)H20年度より「図書館ウォッチング」を実施
② 職場体験(中学生)の人数	40	40	47	—	—	32	68.1%	—	—	
③ インターンシップ(高校生)の人数	16	25	22	—	—	14	63.6%	—	—	
④ インターンシップ(大学生)の人数	5	7	8	—	—	8	100.0%	—	—	
⑤ 社会体験(一般)の人数	2	11	10	—	—	5	50.0%	—	—	
⑥ 1日図書館員(紀南図書館のみ)	8	4	10	—	—	5	50.0%	—	—	
⑦ 映画会・講演会等(オープン型) の参加人数	1,402	802	466	—	—	913	195.9%	—	—	